

三城っ子だより

学校便り 第14号
令和4年2月22日(火)

学校評価にたくさんのメッセージ・ご意見・お気付き等をいただき、誠にありがとうございました。保護者の皆様からいただいたこの1年の学校の成果・課題を職員一同でしっかり共有し、今後の学校運営に生かしていこうと思います。なお、ご意見の中には、長文であったり、個人を特定できるものや掲載についての配慮が必要な内容もありましたので、一部加除修正をさせていただきました。予めご了承ください。

アンケートにおける肯定的評価（1 そう思う、2 どちらかといえばそう思う）の割合は以下の通りです。

項目	内 容	%
学校運営	① 学校便りや学年・学級通信等で、学校や学年・学級の方針や取組がよく分かる。	88.0
	② 学校は、学ぶ場にふさわしい環境作りに努めている。	89.1
	③ 学校は、感染症の拡大防止のため、適切に取り組んでいる。	91.6
	④ 信頼して学校に子どもを通わせることができる。	88.3
教育活動	⑤ 学校は、子どもが分かりやすい授業を目指し、指導を工夫している。	87.5
	⑥ 学校は、学校生活の基本的な生活習慣を身に付けさせるため、丁寧な指導をしている。	84.6
	⑦ 学校は、不登校やいじめを防ぐため、個に応じた指導ができています。	73.5
児童	⑧ 明るい挨拶と元気な返事ができている。	68.1
	⑨ 決まりを守り、協力することができている。	81.0
	⑩ 子どもは、時や場に応じた言葉遣いができている。	81.5
家庭	⑪ 子どもは、学校での出来事をよく話している。	82.1
	⑫ 子どもは、規則正しい生活習慣が身に付いている。(早ね早起き等)	80.7
	⑬ 子どもは、新しい生活様式を意識して行動している。(マスク等)	89.0
	⑭ 子どもは家庭で読書をしている。	50.7
	⑮ 子どもは家庭学習に取り組んでいる。	85.8

8割に満たない項目(⑦⑧⑬)があります。特に⑦については、まず、校内の体制を再確認しました。その中で、定期的な生活アンケートに加え、児童の学級所属感や児童と教師の関係性を客観的に把握できる「アセス」というシステムを導入して、学期ごとに把握し対応するようにしていきます。その中で、保護者の皆様にお子様のごことで伝えていかなければならないことがあれば、情報共有し、ともに対応できるように進めてまいります。⑧は、早速1月の生活目標をあいさつ指導に変更し、全校で取り組みました。その結果、12月時の児童の自己評価が76.6%だったのに対し、取組後は87.9%と改善しました。子どもたちの意識が変わってきたことは、私自身も実感しています。学校だけでなく、地域や家庭でも広がっていくよう指導していきたいと思っております。

以下は自由記述の中でいただいたメッセージ・ご意見・お気付き等です。

コロナ対応について

- コロナで大変な中、対策をとりながら行事をしていただいたりして、感謝しています。
- 少しお金はかかりますが、トイレのハンドソープなど、少し多めにおいた方が感染対策にもよいと思います。

始業式・運動会等の低中高学年ごとの開催に始まり、色々な行事が今年も延期・中止・縮小等の対応を余儀なくされました。その都度、柔軟な対応を心がけてきましたが、そのことにより、保護者の皆様にはご迷惑をおかけしたことと思っております。この場を借りて、再度皆様のご御協力・ご理解に対して、お礼申し上げます。また、感染対策に対する助言等もいただきありがとうございました。可能な限り反映させていきたいと思っております。

学校の様子を知らせるための工夫（学校・学年・学級便り等）

- 毎週学級便りが発行され、内容がよくわかりやすく、家庭での関わり方、会話が增える。
- 月1の学級便りをもう少し増やしてほしい
- 担任先生によって学級のお便りに偏りがある。先生もご多忙だとは思いますが、学校の様子や親に注視してほしいことを伝達してほしい。
- 次時の行事予定や、下校時刻変更のお知らせプリントが早めに配られるようになったので、予定が立てやすく助かります。ありがとうございます。
- 学級通信が1か月に1回でもあったら、何があったか分かりやすいと思いました。
- 通常以外での下校時刻は何時かな？と思うことが数回ありました。学年通信などで教えてもらうと把握しやすいです。
- 学年・学級通信はそろそろ学校用の連絡アプリの導入を検討された方がよいかと思います。保育園と現在通っているスイミングスクールなどは、連絡事項をアプリで共有していました。もう紙の配付は時代遅れだと思います。アプリが難しければ、配付資料をPDFでDM一斉配信もよいと思います。
- 次月の行事予定や、下校時刻変更のお知らせのプリントが早めに配られるようになったので、予定が立てやすく助かります。ありがとうございます。

今年度は学校ホームページの活用を進め、学校の様子を伝える努力をして参りましたが、まだまだ十分とは言えません。多くの保護者の皆様に見ていただくよう充実を図っていききたいと思います。また、今年度も残念ではありましたが、授業参観を中止せざるを得なかったこともありました。タブレットの導入により、可能なことを探っていくこともやっていきたいと思います。その点においては、最後の御意見は非常に参考になりました。体制構築には、学校としての発信環境、受信環境が全ての保護者にあること等が前提となりますので、時間がかかるとは思いますが、こういったご提言をいただいたことを、市の教育委員会にもあげていきたいと思っています。

生活指導について

- 最近、ノーヘルメットで自転車に乗っている子供を何度か見かけました。危険と感じましたので、学校の方でも指導をお願いします。
- 登校時間の指導を日々してもらいたい。
- 立哨当番の時に感じるのですが、殆どの子どもたちが全く挨拶をしないので残念です。元気に挨拶の出来る校風になって欲しいですね。
- 車を運転中に、横断歩道などで子どもに道を譲ってあげた際など、渡り終わった後に深く一礼をしてくれる子が多く、とても気持ちがいいです。三城小の子だけじゃないかな、と思います。ぜひこれからもご指導を続けていただけたらと思います。
- 挨拶の声がとても小さいと感じます。マスクをしているから余計に声が聞きづらいので大きな声で挨拶してほしいです。あと、自転車のマナーが悪いです。周囲を確認せずに道路をいきなり横断する子供を見かけました。とても危険です。
- 朝の時間運動場で遊べるクラス遊べないクラスがあると聞きました。なぜなのでしょう。
- 子どもがハンカチなどを入れるポシェットタイプのポケットやダウンコートなどは学級で禁止されていると言出し、持っていかなかったり、着ていけない。服装や持ち物の規定があるならば再度教えていただきたいです。
- 冬季のアウターについて。コート、ダウンコートは着用不可とのことですが、入学時説明は聞いていないように思います。理由は何でしょう。
- 家庭として、小学生の間は21時までには寝るようにしてましたが、学校から高学年は21時30分までに寝れば良いと言われたからと、なかなか寝なくなりました。親が言っても学校で言われたから良いんだと、何度も揉めました。それぞれの家庭での決まり事があるので尊重してほしい。

それぞれのお便りの中に下校時刻の変更があれば、時刻の記入もしていきたいと思いますが、また、一月前をめぐりにお知らせをしていきたいと思いますが、急な変更の場合はご容赦ください。

学校へのメッセージ

コロナで大変な中、対策をとりながら行事をしていただいたり感謝しています。子どもが複数いるので、それぞれなところもありますが、今年は何の先生も子どもたちのことをよくみていただきとても感謝しています。学校生活も楽しいようで今年はよく学校の話をしてくれます。ありがとうございます。

先月の授業参観で、先生が視覚や聴覚を使って身につけるための工夫を凝らしていただいていることを知り感激しました。こんなに真剣に学習の定着に取り組んでいただき感謝しております。

今の時代の教育は難しいものがあると思います。私たちが学生の頃よりも補助の先生が多い印象です。より個々の能力に応じた教育が提供されているんだなあと思いました。

担任の先生が子どものいいところを見てくれるので、安心して送り出すことができます。登校に不安を抱えていましたが、温かく迎えていただき、今は問題なく登校できるようになりました。

いつもお世話になります。先生方の温かいご指導のおかげで、毎日楽しみに学校に通っています。

コロナ禍で制限の多い中、ご尽力いただきありがとうございます。

いつも丁寧な指導ありがとうございます

兄妹二人で通っていますが、二人とも毎日学校生活を楽しんでいる様子が家庭での姿で感じることができ、ありがたく思っています。

子ども同志のトラブルに対して、すぐに対応して下さり、又、連絡もスピーディーです。よく日々の生活も見ていて下さってとても助かります。

特別に支援を要する児童の対応について（特別支援教育）

○ ある程度の生徒は授業に真剣に取り組んでると思いますが、子供から聞く話では、自由奔放な子に目が行き、授業に集中できないと言います。工夫はされていると思いますが、威厳を持って指導をお願いしたいです。

○ 子どもから聞いた話ですが、一部の子ども達により、授業が成り立ってない事もあり、困ります。また、その子ども達に我が子が傷付けられないか、とても心配です。

○ 問題を起こす生徒がクラスのみならず対立した状況になると、先生は少数の問題児の肩を持ってしまうようで、迷惑がかけられているクラスの子達は、とても理不尽さを感じているようです。問題を起こす子は毎年同じことを繰り返し、孤立したりクラスに迷惑をかけている状況になっていると聞きました。

横断歩道を渡った後のお礼の意味を込めたお辞儀は、私も何度も目にします。とてもよい光景で、止まってくれた運転者の方も笑顔を返してくれています。これは是非続けていきたいですね。あわせて挨拶については子どもたちへの声かけ・指導を行っています。ご家庭での声かけもお願いします。また、自転車の乗り方、登下校のマナー、通学路についても指導をしているところですが、特に通学路については、保護者の方もご確認願います。学校に関わるお子様の相談につきましては、担任、教頭、心の教室相談員（今年度は大石）、スクールカウンセラー（今年度は、牟田：毎週金曜日要予約）、特別支援教育コーディネーター（今年度は中野）が窓口になっています。どなたに相談してよいか分からないときは、まず担任または教頭にご相談いただければと思います。なお、次年度の担当は、分かり次第改めてお知らせします。

G I G A構想の推進について

- 今年度より導入されたchromebookも、とても興味を示し取り組んでいます。持ち帰りの頻度をもう少し増やしていただけたらと思いました。今後とも、よろしくお願いします。
- 週に1度、タブレットを持ち帰ってきていますがゲームしかしていません。ゲームの時間を家庭で決めているのにその日だけは「学校から持ち帰ったものだから」と守ってくれません。正直、タブレットは持ち帰ってきてほしくないです。

情報化社会と言われる咲くコン、五〇年後の未来は私たちが想像しがたいほど進化し、今とちがった文化も構築されると思います。その中でICT教育は今後の日本社会の中で、欠かせないものになってきます。ご家庭でも是非主旨を御理解いただき、御指導をお願いいたします。持ち帰りの頻度については、潤司増やしていく計画です。ゆくゆくは、毎日持ち帰るようにできたらと思っています。

教育環境について

- エアコンの使用基準について。エアコンをあまり使ってくれず夏は暑い、冬は寒いと不満があるようです。使用基準はありますか。
- 来年度からシューズが体育館シューズと兼用になるので良かったです。
- マスクなどのゴミが落ちていてもそのままにしてある事があるので、きれいな学校作りをお願いします。

学校薬剤師に年2回照度検査を実施していただいておりますが、各教室基準値は満たしていますので、ご安心ください。蛍光灯を変える時期にLEDで対応することも改善策として検討してみます。電話回線につきましては、本校よりも規模が大きい学校も2回線ですので、今のところ現状での対応になります。ご迷惑をおかけしてすみません。コンピュータの活用につきましては、大村市が導入した一人1台のタブレットを活用し、次年度より本格的に運用できるよう職員研修を進めています。子どもたちも楽しみにしているようです。

その他

- ※ 学年に対しての御意見は、学年に下ろし、ご意見・ご提言内容からの反省を踏まえ、次年度に向けた対応を考えています。
- ※ 教師の指導に関するご意見・ご感想…児童に対する発言、指導姿勢、指導法等について、学校として反省すべき御意見、励ましの声等がありました。全職員で共有して、真摯に向き合い改善して参ります。